

伊藤忠商事とサレム子供の村との縫製技術移転事業に関する署名式

2023年11月20日、伊藤大使は、当国における生理用衛生下着の製造技術移転及び普及を行うプロジェクトに関し、伊藤忠商事とサレム子供の村との間で行われた署名式に参加しました。

このプロジェクトは、UNIDO 東京事務所が実施する「日本からの技術移転を通じたアフリカにおける産業職業訓練プログラム」により、日本の縫製技術をエチオピアに移転し、当国内で普及させることが目的とされています。式典では、伊藤大使とアウレリア・カラブロ UNIDO エチオピア事務所長による立ち会いのもと、信田阿芸子伊藤忠商事アディスアベバ事務所長とソロモン・チャリ・サレム子供の村代表との間で署名が行われました。

本式典において伊藤大使は、このプロジェクトは、洗濯可能な生理用ショーツを国内に普及させることで、教育や社会進出の機会を諦めようとしている女性たちに光を当てるだけでなく、女性労働者に縫製技術を伝えることで女性の生活基盤を確保し、社会で活躍する機会を提供することにも貢献する、と述べました。



署名



大使スピーチ



集合写真